

わがLOMの
シニアクラブ

那覇JC

[沖縄]

米軍と渡り合った創立当時 今も「NOMの気概」を持って

那覇

JCの前身は、沖縄が米軍統治下の1959年6月20日に「沖縄青年商工会議所」として誕生しました。その設立には、当時の日本JC・千宗室会頭をはじめとする多くの方々のご尽力をいただいたと聞いております。そして、同年11月JCI世界会議（リオデジャネイロ）でJCI加盟が承認され、正式にNOMとなりました。

その後、1961年に「沖縄青年会議所」と改称し、1963年9月にJCI世界会議が当地、那覇で開催されました。翌年、64年に沖縄JCから那覇JCが分離し、名実ともに新たなLOMとしての一歩を歩み始めました。日本本土復帰を翌年に控えた1971年10月15日、第20回全国会員大会・第47回臨時総会の中で、当時の日本JC・秋保盛一会頭と沖縄JC・古賀正雄会頭が合併協定書に調印をし、沖縄地区協議会として生まれ変わり、同時にJCIからは退会しました。

1972年1月1日付で、日本JC・小野正孝会頭から那覇JCは入会承認証をいただき、その年6月に沖縄復帰記念会員大会が那覇で開催されました。また79年には第28回全国会員大会を主管させていただきました。そして、わがLOMの自慢であります「青年会議所会館」を1976年に

自前で建設し、92年には移転・新設し、現在に至っております。さて、そんな生い立ちを持つ那覇JC・OB会は、1998年に再構築をし、年に1度の総会・懇親会を持っています。現在、正会員は266名であり、総卒業生598名からするとまだまだの余地はあると思われます。今年度は第8回の総会・懇親会を去る4月22日に開催しました。よく晴れ渡った朝8時30分スタートのゴルフコ

①OBゴルフコンペ：比嘉良雄会長（右から2人目）を囲んで
②OB総会：湧川昌秀議長（会長代行）挨拶
③OB懇親会：宮崎地区担当を囲んで
④OB懇親会：余興風景
⑤OB懇親会：若い我等斉唱
⑥OB懇親会：左から嘉数昇明副知事（18代理事長）、宮里繁沖縄JC6代会頭、米須義明理事長



ンペで幕を開け、その後の総会の冒頭にはJC宣言（文）を3代分朗読で諸先輩には受けたと思っております。いつも懇親会で出てくるのは、大先輩から「NOMの気概を持って！」であります。創立当時は米軍と渡り合い、米軍機でJCIの会議に参加したという武勇伝を語り、そして、今も叱咤激励を下さる元気な先輩諸兄がおりますことを誇りに思います。

那覇JC・OB会事務局長 仲田一郎